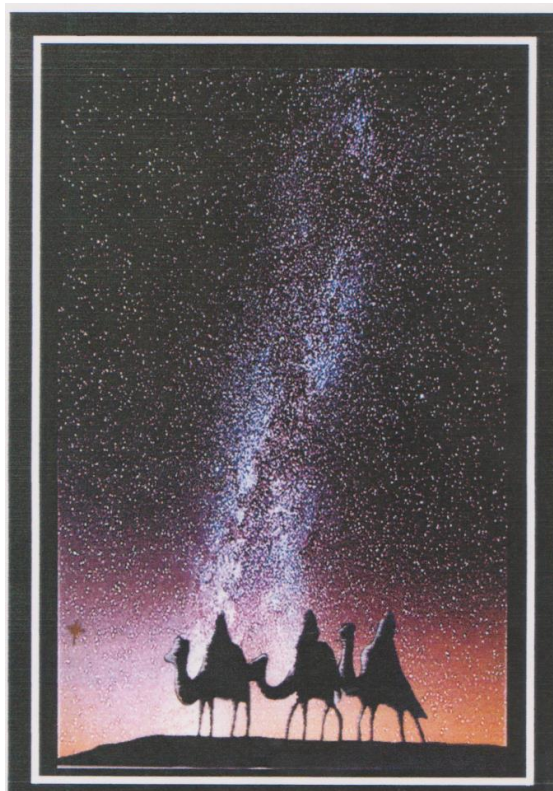


★ カトリック香里教会 主の公現 2022年1月2日 ★

— イザヤ60章・1-6、エフェソ3章・2、3b、5-6、マタイ 2章1-12 —

占星術の学者たちが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。 -マタイ 2章-

輝く星に



☆満天の夜空に輝く一つの星。

それは、人々を生かすパンとなって、飼葉桶に眠る幼子のメッセージを、生きて世界を救い主へと導く、私たち信仰者一人ひとりの存在です。

☆そのメッセージとは、

牛や馬がご飯を食べる茶碗の中から、主があなたに話しかけておられる『私を食べてください。私を食べて、私のようになってください』です。

☆主のようになるとは、

”人を大切にし、世界に平和をもたらす人“ になることです。

☆三人の占星術の学者は、全ての人の代表です。

神様は、ユダヤの人々だけでなく、世界中のすべての人々を招いて、ご自身を現しておられます。今日は、世界の人々が、唯一の神を信じて、平和で幸せな世界になることを祝う日です。

2022年1月2日 主任司祭 昌川信雄